

令和3年度 当初予算

主な事業

▽公共施設の再編整備

1億2,876万円
長船地区の未耐震施設の解消や事務効率の向上を図るため、ゆめトピア長船の周辺に公共施設を一体的に整備するとともに、福祉部などを本庁西庁舎に集約するための設計などを行います。

▽ふるさと納税（応援寄附）の推進

2億2,958万円
瀬戸内市を応援しようとする個人や団体から広く寄附金を募り、寄附金を財源として産業の振興、教育の振興などの事業を実施します。また、寄附者に対しては市の特産品によるお礼をします。

▽市民活動の応援

2,911万円
市民の主體的な活動を応援するため、自治会や市民活動団体の公益的な活動に対して助成します。

また、市が提示する地域課

予算概要

全会計の総額は
前年度当初と比べて6.9%増

令和3年度の当初予算は、限られた財源の中、市の持続的な発展を目指し、子育てや教育、生活基盤の整備に力を入れたものとしています。

一般会計の予算額は、前年度当初と比べて13億5,217万円増の208億9,856万円で、合併後最大の予算規模となっています。

また、特別会計は、3億3,484万円減の91億8,122万円、事業会計は、4億9,590万円減の78億3,528万円となり、全会計の総額は、5億2,143万円増の379億1,506万円となっています。

▽会計別当初予算

区分	予算額(万円)	前年度比
一般会計	2,089,856	6.9%
特別会計	国民健康保険	401,658 △3.6%
	裳掛診療所	2,881 2.8%
	介護保険	436,971 △3.3%
	後期高齢者医療	60,589 △1.3%
	土地開発事業	1,223 △51.1%
	企業団地造成事業	14,800 △11.0%
計	918,122 △3.5%	
事業会計	病院事業	209,325 2.1%
	水道事業	249,100 △21.4%
	下水道事業	325,103 4.4%
	計	783,528 △6.0%
合計	3,791,506 1.4%	

題を、市との協働で解決を図る市民活動団体などの提案事業に対して助成します。

▽コミュニティ施設の管理・運営

7,495万円
指定管理者制度によるコミュニティセンターの管理や本庄コミュニティセンターのトイレ改修工事などを行います。

▽公共交通施策の充実

6,678万円
市営バスの運行やタクシー利用補助の拡大、前島地区地域内交通の導入などにより公共交通施策の充実を図ります。



市営バス

▽ひきこもり者の支援

424万円
ひきこもり者の居場所づくり、支援などに関する情報発

信、関係機関とのネットワークの構築などを行います。

▽こども医療費の給付

1億7,789万円
子どもの医療費の無料化を高校生まで拡大し、子育て家庭を支援します。

▽高齢者地域福祉の推進

1,547万円
老人クラブの活動、シルバー人材センターの運営、高齢者の補聴器購入（新設）などに対して助成します。

▽保育園施設の設備

3億2,101万円
今城こども園の整備工事を行います。また、長船西保育園トイレの洋式化改修工事の設計などを行います。

▽育児用品購入費の助成

1,515万円
紙おむつなどの育児用品購入費の一部を助成するチケットを配布する制度を新設し、子どもの出産後に係る経済的負担の軽減を図ります。

歳出の内訳

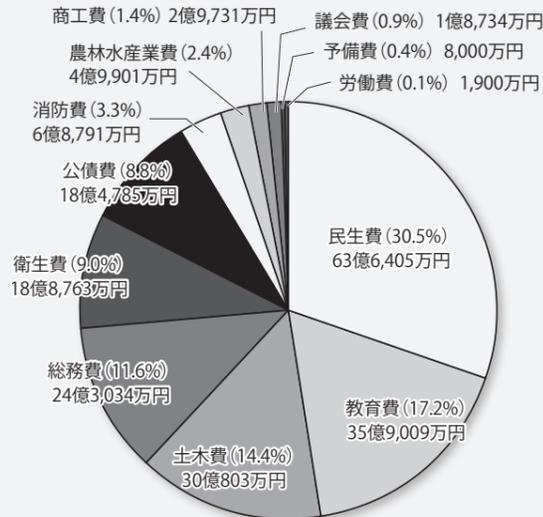
■市の持続的な発展のための投資的経費などを計上

一般会計では、市民活動を応援するための補助金、高校生までの医療費の無料化、有害鳥獣被害防止対策などの経費を計上しています。

主な投資的経費は、行幸小学校・国府小学校の大規模改修事業やJR駅前等整備事業、新火葬場整備事業などとなっています。

特別会計では、国民健康保険特別会計の給付費やヘルスアップ事業費、介護保険特別会計の給付費や介護予防事業費、後期高齢者医療特別会計の保健事業費などを計上しています。

また、事業会計では、病院事業会計の医療機器整備費、水道事業会計の管路整備費、下水道事業会計の管路整備費などを計上しています。



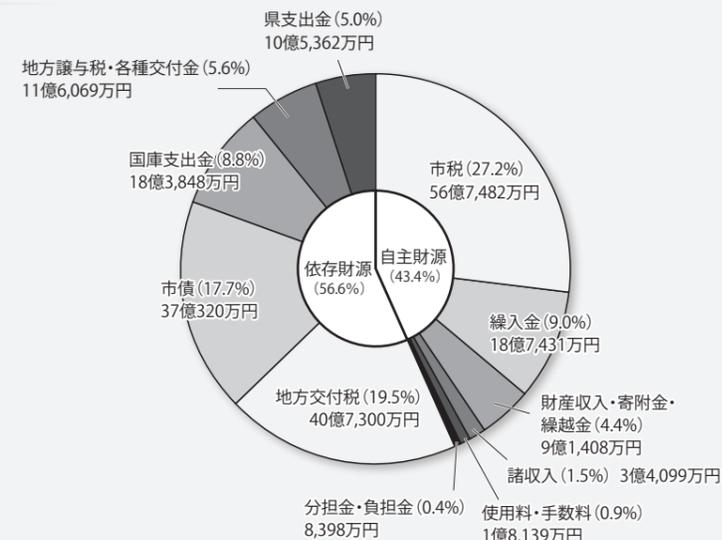
歳入の内訳

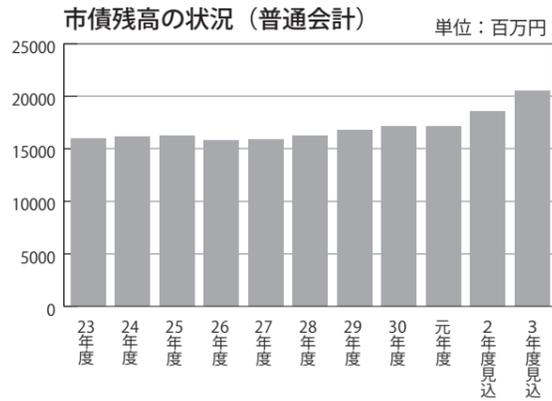
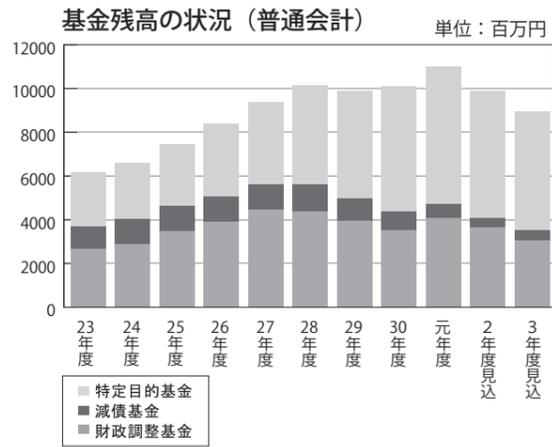
■市税は減少、市債・地方交付税は増加

一般会計の歳入のうち、市税は、景気の動向や大型償却資産の年次償却などにより、前年比2.7%（1億5,991万円）減の56億7,482万円を見込んでいます。

市債は、新火葬場整備事業やJR駅前等整備事業、今城こども園整備事業などにより、前年比24.8%（7億3,500万円）増の37億320万円を見込んでいます。

地方交付税は、公債費の交付税算入額の増加や税収減に伴う基準財政収入額の減少などにより、前年比8.6%（3億2,300万円）増の40億7,300万円を見込んでいます。





後の残高は30億5,439万円、市の預金ともいえる基金全体の残高は89億2,062万円となる見込みです。

また、一般会計の市債残高は、可能な限り有利となる起債の導入に努めています。JR駅前等整備や新火葬場整備、今城こども園の整備、行幸小学校・国府小学校の大規模改修などに充てるための借入れにより、本年度末では前年度末と比べて19億4,438万円増加し、

205億4,297万円となる見込みです。

事業会計においても、下水道管渠整備などにより借入れが増加しており、市全体の市債残高は約406億円となる見込みです。

☎0869-22-3905

市役所の機構改革



4月1日から市役所組織を変更しています。主な変更内容は次のとおりです。

現行	4月1日からの主な変更内容
【財務部】 財政課、契約管財課 建築営繕室	財務部を廃止し、総務部へ移管。 また、契約管財課内に「DX（デジタルトランスフォーメーション）戦略室」を新設した。
【総合政策部】 企画振興課	⇒ 企画振興課内に「まちなみ企画室」および「SDGs推進室」を新設した。
【市民部】 市民課、税務課 【環境部】 環境課	市民部と環境部を統合して、「市民生活部」とした。 また、市民生活部内に「国保年金医療給付課」を新設するとともに、環境課の名称を「生活環境課」とした。



その結果、災害や収入不足に備えるための積立てである財政調整基金の当初予算編成算を編成しました。

基金・市債残高の状況

魅力ある瀬戸内市の創出に向けて、令和3年度はJR駅前等整備事業や今城こども園整備事業、行幸小学校・国府小学校の大規模改修事業などの生活基盤の整備や子育て関連施策など将来に向けた投資を行うこととしており、財源不足に対応するために財政調整基金を6億円取り崩して予算を編成しました。

令和2年10月に策定した財政運営適正化計画に沿って、持続可能で安定した財政運営の実現に向け、財政健全化に取り組みます。

具体的には、ふるさと納税や市有地の貸付けによる収入の確保、公営企業会計繰出金の抑制、施設の長寿命化による将来負担の抑制などに積極的に取り組みます。

財政健全化に向けた取組状況



授業風景

- ▽放課後児童クラブの運営
1億6,440万円
指定管理者制度や委託による放課後児童クラブの運営を行います。また、ひとり親家庭などに対して放課後児童クラブ利用料を助成します。
- ▽各種予防接種の実施
1億398万円
子どもや高齢者の予防接種を実施します。
また、風しんについて、予防接種の機会がなかった世代の男性に対しての抗体検査などを行います。
- ▽新火葬場の整備
4億2,288万円
新火葬場整備に係る土木工事などを行います。
- ▽有害鳥獣被害防止対策の実施
4,219万円
防護柵の設置や有害鳥獣の駆除などに対して助成します。
- ▽事業所整備費の助成
1,300万円
事業所の拡張、更新をする
- ▽社会資本整備総合交付金による市道の整備
5億1,850万円
市道錦海師楽線や市道開田
- ▽JR駅前等の整備
6億9,470万円
市内3駅のトイレ、駅前広場などの整備を行います。
- ▽観光施設の管理・運営
1億4,918万円
指定管理者制度による観光施設の運営や黒井山グリーンパークの駐車場トイレの改築、牛窓海遊文化館の展示リニューアルなどを行います。
- ▽JR駅前等の整備
6億9,470万円
市内3駅のトイレ、駅前広場などの整備を行います。
- ▽教育支援員などの配置
1億6,171万円
小・中学校に教育支援員や非常勤講師などを配置し、きめ細やかな教育を行います。
- ▽消防施設の設備
6,982万円
高規格救急車や消防団車両などの整備を行います。
- ▽学校施設の設備
14億9,593万円
行幸小学校・国府小学校の大規模改修工事や小・中学校、幼稚園のトイレ改修工事などを行います。
- ▽学校給食調理場の整備
776万円
牛窓と邑久の学校給食調理場を統合するための設計を行います。
- ▽学校給食調理場の整備
776万円
牛窓と邑久の学校給食調理場を統合するための設計を行います。
- ▽山鳥毛里づくりプロジェクトの実施
2,355万円
備前長船刀剣博物館の駐車場を整備するための測量・設計などを行います。また、日本刀デジタルコンテンツの制作や山鳥毛関連商品開発費用の助成を行います。
- ▽医療機器の整備
3,023万円
市民病院の医療機器の新規購入・更新を行います。